

# 平成29年度予算見積調書

課室名: エコタウン環境課  
 担当名: エコエネルギー推進担当  
 内線: 3068 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B22	二重窓断熱促進事業費			一般会計	総務費	環境費	環境保全推進費	ヒートアイランド対策推進費	
事業期間	平成28年度～平成30年度	根拠法令	地球温暖化対策の推進に関する法律、埼玉県地球温暖化対策推進条例		挑戦項目	10 新たなエネルギー社会の構築			
					分野施策	051143 地球温暖化対策の推進			
1 事業の概要 特別養護老人ホームの窓を二重窓化することによって断熱化を進め、施設の省エネルギー化を図る。断熱化による省エネ効果等を検証し、他の福祉施設や住宅へ二重窓の普及を推進する。  (1) 老人福祉施設二重窓促進補助 27,328千円				5 事業説明 (1) 事業内容 夏期に住宅に入る熱の約70%が窓から侵入し、冬期には48%の熱が窓から外に逃げている。既存の窓ガラスを複層ガラスに交換したり、内窓を設置するなどの工事は比較的手軽に実施でき、建物の断熱性能を高める効果が高い。 新築やリフォームで二重窓化が進んでいる住宅と比較すると、事業系の建物では二重窓の設置が進んでいない。昭和から平成の初めに建設された特別養護老人ホームは、窓の断熱対策が十分でない施設がほとんどである。  ア 老人福祉施設二重窓促進補助 ・特別養護老人ホームへの二重窓設置費補助 9,000千円×3施設=27,000千円 ・事務費 328千円  (2) 事業計画 平成28年度からの3年間事業を実施し、窓の断熱化工事を普及させる。  (3) 事業効果 老人福祉施設の窓を二重窓化することによって、施設の断熱性能を高め、CO2排出量を削減する。検証した効果を発信することによって、県内の福祉施設や住宅への二重窓導入の拡大につなげる。  (4) その他 公募により窓の熱貫流率のグレードや施設の構造が異なるものを選定し、モデル化を進める。					
2 事業主体及び負担区分 (県 1/2) 社会福祉法人 1/2									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円									
予算額				財源内訳				一般財源	前年との対比
決定額	27,328						27,328	△8,969	
前年額	36,297						36,297		